



GAZOO Racing 86/BRZ Race 第3戦 富士スピードウェイレースレポート

開催場所：富士スピードウェイ 開催日：5月17日(土)、5月18日(日)

#1 山野直也選手 11位 「次に向けた試練のレースだと思います」

2014年5月17日(土)、5月18日(日)、静岡県の富士スピードウェイにて GAZOO Racing 86/BRZ Race の第3戦が行われた。

17日(土)の予選で CABANA Racing with P.MU の#1 山野直也選手は予選1組でアタック。

最終的に10位で予選を終え、決勝レースでは19番グリッドからのスタートとなった。同組1位は#82 谷口信輝選手が他選手を圧倒し、第2戦に引き続きポールポジションを獲得した。

山野選手は予選1組で10位だったものの、テスト走行時の自己タイムを上回るタイムで予選を終えており、18日(日)に行われる決勝Aレースに期待が持てる結果となった。

18日(日)の決勝では#82 谷口選手がレース序盤から#30 青木選手との熱い1位争いが展開されたが谷口選手が第2戦の勢いそのまま、一度もトップの座を譲ることなくチェッカー。見事2連続優勝を飾った。

「出来る限りのことをして1つでも順位を上げたい」とレース前に話す山野選手は周を追う毎に徐々に順位を上げ11位でチェッカー。悔しい結果となったが、「今やれることは最大限に出来ている」という山野選手の走りに今後も期待したい。

同じく CABANA Racing with P.MU でエントリーした、P.MU レーシングチームの#7 RACER KASHIMA 選手は決勝Bレースにて7位となった。

CABANA Racing with P.MU #1 山野直也選手決勝レース後コメント

「スタート直後は混乱がありましたが上手くすり抜けることができ、4~5 周目から自分のペースで走ることが出来ました。レース後半は前の車に追いつきはするものの、中々抜ききることが出来ませんでした。今の状況ではかなり良いベストリザルトではないかと思います。また良い勝負が出来る時期がくると思うので、それに向けて頑張ります。」

決勝 A レース上位リザルト

- 1 #82 谷口信輝選手/KTMS 86
- 2 #30 青木孝行選手/ケーエムエス ADVAN86RC
- 3 #2 たしろじゅん選手/いとう LC クリニック 86

決勝 B レース上位リザルト

- 1 #13 土屋潤選手/NUTEC サミット C.K.86
- 2 #37 川崎俊英選手/IDI・アデナウ・BRZ
- 3 #75 手塚祐弥選手/栃木スバル DL モジュール BRZ